

令和7年度第5回 飯南町教育委員会議事録	
1. 開会日時	令和7年8月28日(木) 9:45開会 11:25閉会
2. 開会場所	役場本庁舎
3. 出欠状況	○出席者 教育長：大谷哲也 教育委員：烏田勝信、熊谷高暢、小野田知子、源知香子 (事務局)次長：石飛幹祐、郷原指導主事、難波社会教育主事
4. 議題	協議・報告事項 ・9月補正予算について ・児童生徒の異動について ・飯南町教育環境基本計画について ・二十歳のつどいの実施状況について ・飯南町学力学習状況調査について
大谷教育長	既に始まった学校もありますが、2学期がいいスタートを切っていたいただきたいと思います。 8月25日には、志々小学校の今後について、志々小学校の保護者への説明会を開催しました。保護者のおおよその考えは早い時期に頓原小への統合を望むということだったと思います。9月1日には住民説明会をします。住民の皆さんの考えと保護者の考えは少し違っているかと思いますが、保護者や教育委員会の考えをお伝えしたいと思います。
石飛次長	今年から県のたつじんテストに取り組んでいきますが、あわせて学習障害のある子どもたちの多様な学び事業ということで頓原小を指定していただき、今取り組みをはじめていますが、学習障害と子どもたちの躰きを早く立て直せるよう進めています。
大谷教育長	今日は、9月補正や教育環境基本計画、学力育成の関係について説明いたしますので、ご意見をいただければと思います。
熊谷委員	(令和7年度第4回教育委員会議事録について要旨説明) 議事録の要旨説明をさせていただきましたが、これについて何かございますでしょうか。 志々地区のプールが後半、中止になっていましたが何かあったのでしょうか。

石飛次長	<p>プールの施設の不具合ということで説明させていただいております。詳細については、利用者、子どもさんの排せつ物による水質汚染です。復旧には清掃し、水を入れ替える必要がありましたので、休止といたしました。当日の利用者が少なく、当該者が特定される懸念がありましたので、プールの不具合ということで説明させていただきました。</p>
大谷教育長	<p>それでは議事に移らせていただきます。9月補正予算についてお願いいたします。</p>
石飛次長	<p>(9月補正予算について資料1により説明)</p>
大谷教育長	<p>説明が終わりました。ご意見、ご質問をお願い致します。</p>
小野田委員	<p>来年度以降の給食費の値上げ等がありますか。</p>
大谷教育長	<p>財政的には値上げしたほうがいいということはあるのですが、現在の物価上昇が収まらない中で保護者さんの負担を上げるのは個人的には避けたいと考えています。いずれは検討が必要だと思っております。</p>
熊谷委員	<p>教育委員会の関係ではないかと思いますが、小中学校への給食費の補てんを町でしていただいておりますが、飯南高校の寮の食事が大変悪くなったという評判があります。昔は飯南高校の寮の食事はとても良かったという話を聞いていますが現在はそうではないようです。理由は結局、物価高騰ということですが、町として寮に関わっておられるか、できれば町としても何等かできないか、また、教育委員会から担当課に働きかけていただくなど、何かあれば対応や状況確認をしていただけると良いと思います。</p>
大谷教育長	<p>キラリドリームアップ会議でもそういった話が出ていましたので、現場には伝わっていると思います。保護者からの負担金で賄われていますが、町のように補助はありませんので、物価高騰によって中身が薄くなっている状況かと思われます。また、調理員の高齢化も深刻になっており、来年からは、みなし寮の食事も加わってきます。寮の運営は高校魅力化の一つでもありますので、課題であると思っております。</p>

	<p>います。キラドリの会でもわたしもこのことについては意見を言わせていただいているところです。</p>
大谷教育長	<p>9月補正についてはこれで要求をさせていただきます。次の児童生徒の異動についてお願い致します。</p>
石飛次長	<p>(児童生徒の異動について資料2により説明)</p>
大谷教育長	<p>来島小への転入についてはよろしいでしょうか。</p>
熊谷委員	<p>就学援助等については申請が今後ありますか。</p>
石飛次長	<p>可能性はあるかと思えます。</p>
大谷教育長	<p>それでは、次の教育環境基本計画についてお願い致します。</p>
石飛次長	<p>(教育環境基本計画について口頭で説明)</p>
大谷教育長	<p>説明が終わりましたが、ご意見等をお願い致します。</p>
小野田委員	<p>会の後、保護者さん2人とお話をしましたが、あまりいい印象を持っておられませんでした。町の方が何年の何月からと提示してもらえと思っていたが、まだ決まっていないという状況だったので、そこが不満だったようです。令和9年4月というのは町のはっきりとした結論ではないのでしょうか。</p>
大谷教育長	<p>我々の中では令和9年4月だと考えていますが、地元住民の方への説明がしきれていないので、言い切る前に説明する必要があると思っています。</p>
小野田委員	<p>住民への説明会が終われば、言い切れるのでしょうか。</p>
大谷教育長	<p>9月1日の雰囲気次第という所ですが、頓原小学校への統合をやむを得ないとしていただけるのであれば、令和9年4月と言えますと思っています。</p>

小野田委員	耐震が理由ではなく、下の子が1年生になるタイミングだから区域外就学を令和8年4月からしたいという家庭が多かったと聞きましたが、残ろうとしておられる保護者さんからは、それってありなのか、という意見もありました。
熊谷委員	出席されなかった2家庭への対応をどうとっておられるかが心配ですがいかがでしょうか。
大谷教育長	個別にお話しに行くことにしております。
烏田委員	説明の仕方としてはどのように考えておられますか。
大谷教育長	まずは志々小学校が頓原小学校に統合する方向で調整していきますという説明をしていきます。そのことについては地元の皆様にまだ、理解いただけていない状態で休止となっていますので、まずはそのところからと思います。説明会の流れで、統合もやむを得ないという雰囲気になれば、時期についての議論におのずとなろうかと思っています。結論を急いでいけません、令和9年4月に統合の方向で話を進めていいかというところで会を閉じられればいいかと思っています。さらに言えば、次のステップとしては志々地区の協議会のようなものを作って進めて行きたいこともお伝えできればと思います。
小野田委員	9月1日の会でそこまで話が進めば、保護者さんにいち早く伝えていただきたい、保護者さんはモヤモヤしておられるので。子どもさんも不安定になるし、夫婦間でも意見が分かれていますので心配になります。早めに提示して、ここで決まりましたとお伝えしていただきたいです。
大谷教育長	はい。9月1日の会は重要な会となると考えています。
烏田委員	いろいろな意見があると思います。全てが正論だと思いますので。ただ、町長さんは大所高所に立って判断されるので、それに了解していただくという形かと思っています。決まれば保護者さんもいろいろとすべきことができると思います。閉校式もあります。

小野田委員	地元としても閉校式に向けてのセレモニーもしたいと思っています。
大谷教育長	例年の4月からという意見もありますが、やはり長く続いた学校ですので、いい形で幕を閉じていい形でスタートしてもらいたいという気持ちです。
烏田委員	複式解消があるから基本的には令和8年度というのは無理だということとは理解してもらいたいところです。
小野田委員	既に来年の4月から頓原小学校に行かれるという方もおられると思いますが、そこは転入生という形での対応になりますか。
大谷教育長	そうなります。転入生という形で受け入れる学校での対応になります。
小野田委員	学習に問題があるのではありませんか。
烏田委員	新3年生、5年生は問題ありませんが、問題は新4年生、6年生で習っていないといったようなところが出てくるかと思います。
小野田委員	そのあたりは保護者さんには伝わっていますか。
大谷教育長	昨年度のところでおよそお伝えをしていますが、細かい所については分かっておられないかもしれません。複式解消の事も考えて令和9年と伝えています。
熊谷委員	令和9年に統合することが決まれば令和8年度は複式を解消できるようなカリキュラムを組みますということをしっかり説明されれば、安心される方もおられるかと思います。
大谷教育長	説明をしてきたつもりです。
石飛次長	揺れておられる保護者の方は、友達が頓原小へ行くのであれば、少人数で残るのが心配というのが一番考えておられる事かと思います。

小野田委員	小人数しか志々小学校に残れなかった場合、教員数も減り教頭先生が授業をしなければいけないということになりますか。
大谷教育長	あり得ます。
烏田委員	全員残って一緒に行かれるということが一番いいと思っています。新1年生はしょうがないかと思いますが。
熊谷委員	前回の教育委員会で配布いただいた計画は案とされていますが、現在は既に決定されたものでしょうか。
大谷教育長	この計画が成案になるのは、前回提案した計画案を9月議会で提案されて議決されるという段取りで進んでおり、可決された段階で成案になります。
熊谷委員	議会に提案される案は前回から修正がありますか。
大谷教育長	微調整はありますが内容は変わりません。
熊谷委員	計画の中にある、志々小学校の再編計画ですが、今後の話次第で、検討しますではなく、統合しますと変更する予定はありますか。
大谷教育長	志々小学校については別に検討しますとしており、計画については、そういった状況になっても変更は致しません。
熊谷委員	13ページですが、令和13年度の小学校の人数が134になっており、17ページには132となっています。修正の必要があれば修正をお願い致します。
石飛次長	数値の確認をします。
熊谷委員	14ページですが、工事費シミュレーションについてはどういった内容を含んだ表でしょうか。
大谷教育長	これは工事費の累積です。50年間でこれくらいかかるであろうということで平成30年に調査したものです。

熊谷委員	志々小学校については額が少ないようですが。
大谷教育長	平成30年の調査では耐震診断をしていない中での長寿命化という状況でしたので、こうした数値になっています。
熊谷委員	現状とは、数値がかけ離れている表なので、ここに載せる必要がないのでは、削除してもよいのではないかと思います。
小野田委員	8月25日の保護者会では保護者さんとしては、はっきり統合時期を言って欲しかったという所だと思います。会の持ち方として、最初に発言をされた方に流されてしまうので、アンケート形式とか、事前に資料配布があって、家庭内で話し合って会に臨むというような会にして欲しかったというような意見があったのでお伝えしておきます。違う意見の方に対してうちはこうですとも言いづらいので配慮して欲しかったようです。
大谷教育長	いずれにしても9月1日の住民説明会の様子を見ながら、こまめに連絡を取りながらやらせてもらおうと思います。
大谷教育長	それでは次に進ませていただきます。二十歳のつどいについてお願いいたします。
石飛次長	(二十歳のつどいについて資料3により説明)
大谷教育長	二十歳のつどいについていかがでしょうか。
烏田委員	出席した感想ですが、とても雰囲気も良く参加された成人の方も態度が良かったと思います。神楽があったのも思い出になったかと思います。恩師の動画の編集も単なるメッセージではなく、とてもよかったです。改善点としては、○×クイズが間延びしていた、決定する時間を5秒と決めるとか、ロープを張っていて仕切るとかテンポよくやられたらいいと思います。神楽の際に後輩がいられていて、やり取りはとても良かったが、やや長かったと思います。
大谷教育長	来年に向けて改善をしていきたいと思います。
大谷教育長	次に学力学習状況調査についてお願いします。

郷原指導主事	(別紙により学力学習状況調査の結果について説明)
大谷教育長	これにつきまして、ご意見をお願い致します。
熊谷委員	中2の理科は習っていなかったところが出題されたということはありませんか。
難波社教主事	授業はしていると思いますが身につけていないということだと思います。意識調査では毎時間の振り返りが、理科と数学では少ない状況でした。振り返りができていなかったことと、もともとこの集団の低さとがあります。たつじんテストを通じて基盤になるところの躰きを把握して対応したいと思います。
熊谷委員	2ページのC小学校のグラフは極端に小さいですがどういう状況でしょうか。
郷原指導主事	この学年の課題が多いということになります。
熊谷委員	理科の学力が空欄になっていますが。
郷原指導主事	理科につきましては、複式の関係で今回、受けていない学校が2校あり、結果が反映されていません。
烏田委員	2ページ、小学校4校で差が大きいですが去年までもそうでしょうか。
郷原指導主事	学校というより、その集団の差が大きいということになります。
烏田委員	そうですね。集団の影響が大きいですね。
烏田委員	5ページの所経年変化がありましたが、同じ学級集団ではないですね。
郷原指導主事	はい、同じ集団ではありません。
烏田委員	これには不登校、支援学級の児童は受けていますか。

郷原指導主事	不登校の方は受けていません、支援学級は知的学級の児童以外は行けています。
烏田委員	小学校を回っていますが、小学校低学年の差が大きいと思います。感想の文字が書ける学校と書けない学校があると感じています。既に入学の時から差がついています。
郷原指導主事	保育所とのつながりの中では、かけはし期のプログラムを作ろうと国からも示されております。飯南町は、幼稚園はないので教育施設としてのつながりとしては弱い所はありますが、幼児教育施設と小学校は連携していますし、県のLDのある児童の支援事業も受けており、保育所の時点でこういった所までといったことを保育所に発信できればいいかなと思います。
烏田委員	読み聞かせは、抱っこして、字と絵を近くに見ながらした子は明らかに文字の修得が早いです。保育所ではこうしたことが入るといいかなと思います。町内に広がれば何か変わってくると思っています。
熊谷委員	保健福祉課などで、赤ちゃんを連れてこられた親の方に伝えられればいいですね。
郷原指導主事	5歳時検診を来年度からスタートする予定ですので、それに合わせて何か発信できるといいと思いますので保健福祉課と連携できればと思います。
烏田委員	大野さんが来島小時代に就学時指導というのをされていて、年長の子どもさんを対象にされていていい試みだなと思いました。
熊谷委員	回答は答える人の主観ですか。
郷原指導主事	そうです。生徒の思いです。
熊谷委員	楽しみながら学習を進めることができるという質問には100%となっていますが、29の3とか30の5という結果が出ているのはこのソフトはこれくらいできるというのはおよそ分かっているが、自分はそれを使いきれていない、表現できていないという風に答え

郷原指導主事	<p>ている子ども、一方、一般的にそんなことを書かずに、表現できていると感じている子ども、という形の中で、前者のように答えているがためにこうした結果になっている風には考えられませんか。</p> <p>そういった面もあると思います。周りに比べて自分はできないと感じてこういう風に出ているかもしれません。</p>
熊谷委員	<p>悲観することではなくて、内容がそれぞれ、担当の先生が授業の中でアドバイスをしたり、褒めてあげるようなことに繋げる資料になっていけばいいなと思います。</p>
郷原指導主事	<p>各学校は調査結果を分析して対応していますので、今言われたようなことは大事だなと感じています。</p>
源委員	<p>理科の授業は、実験が多く楽しかった記憶がありますが、今の授業はどうですか。</p>
郷原指導主事	<p>今も基本的に実験はあります。ここに表れていませんが小学校の理科に対する意欲は高いという結果ですので、中学校における授業のあり方に課題があるのではと個人的には感じています。自分自身の課題として取り組んでいるかどうかというところです。この結果を校内で共有して行ければと思います。</p>
熊谷委員	<p>今の中学校の自由研究はどんな形となっていますか。</p>
郷原指導主事	<p>科学作品展は雲南圏域であります。その取り組み方については各学校それぞれになります。</p>
小野田委員	<p>志々小学校では児童全員が毎年必ず取り組んでいました。中学校は、化学のテーマを一つ決めて、課題をタブレット内にまとめるレポートの作成になります。</p>
郷原指導主事	<p>日々の授業のつながりで、そういったことに取り組めるといいですが、急に夏の課題ということになると理科を嫌いになる原因にもなると思います。</p>
大谷教育長	<p>いろいろ分析結果の説明がありましたが、それぞれの学校で共有</p>

大谷教育長	して今後に活かしていただくことが大事だと思います。
大谷教育長	それではその他の日程についてお願いします。
石飛次長	(今後の日程について説明)
大谷教育長	事務局で準備した議題は以上です。全体を通してございます。
大谷教育長	その他よろしいでしょうか。本日はこれで終了いたします。